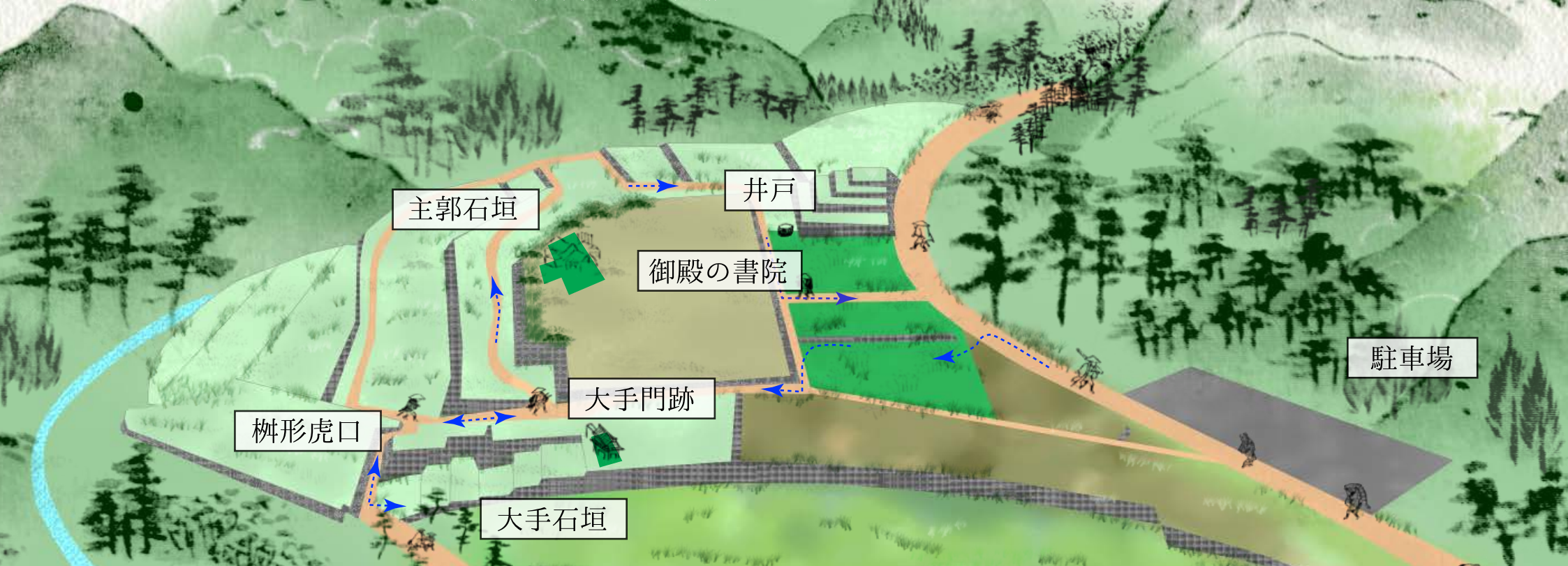


# おじまじんやあと 史跡小島陣屋跡 見どころマップ

発行：静岡市 観光交流文化局 文化財課



●大手石垣（おおていしがき）  
陣屋造営時に積まれた石垣が残り、高さは4mに達します。石垣沿いには、大手門へと通じる大手通路の石敷が確認されました。



●大手門跡（おおてもんあと）  
発掘調査で門の礎石と値固め遺構を発見しました。遺構の配置から3間3戸（または2戸）の薬医門と推定されます。



●主郭石垣（しゅかくいしがき）  
陣屋造営時に造られた部分が多く残っています。整形した大きな石を隙間なく積み上げた「切込みはぎ」という積み方で造られています。



●柵形虎口（ますがたごぐち）  
敵が侵入しにくいよう左右に折れ曲がる構造になっています。発掘調査では、この通路の中央に幅80cmの石置が敷かれていたのを発見しました。



●御殿の書院（ごてんのしょいん）  
御殿の建物のうち、藩主の政治と生活の場所であった書院があった場所です。整備に伴い、史跡内の原位置へ移築復原する工事を実施しています。

## ◆◆見学についてのごお願い◆◆

- ・小島陣屋跡の周りは民有地です。無断で入らないようお願いいたします。
- ・ゴミ・空き缶・空き瓶などは、各自でお持ち帰りください。
- ・小島陣屋内及び周囲は火気厳禁です。
- ・御殿の書院は令和6年度にかけて移築復原工事中ですので、しばらくの間ご見学いただけません。